

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4828 URL http://www.to-be.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石田 壽典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,733	△1.4	162	316.0	151	506.2	83	—
24年3月期第2四半期	5,812	7.4	39	△15.0	24	△13.0	△6	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 84百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △5百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	41.80	—
24年3月期第2四半期	△3.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,202	2,785	53.5
24年3月期	6,354	2,771	43.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,785百万円 24年3月期 2,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	0.5	450	29.7	420	30.5	220	61.9	110.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	2,000,000株	24年3月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	158株	24年3月期	158株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	1,999,842株	24年3月期2Q	1,999,842株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済減速による影響等を背景に、景気回復の動きは弱くなっており、企業の業況感は慎重さを増しております。

情報サービス産業におきましても、製造業の顧客を中心に情報化投資意欲の低下が懸念され、厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足の更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は5,603百万円（前年同四半期比4.0%減）、売上高は5,733百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。利益面につきましては、営業利益162百万円（前年同四半期比316.0%増）、経常利益151百万円（前年同四半期比506.2%増）、四半期純利益83百万円（前年同四半期 四半期純損失6百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る業務システム連携ソリューションの提供を推進するとともに、着実なプロジェクト遂行に努めました。また、製造業を中心とした既存・新規顧客への提案活動に取り組みました。当セグメントの当第2四半期連結累計期間の受注高は3,791百万円（前年同四半期比9.6%減）、売上高は3,839百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFRAME」および「A.S.I.A.」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化に向けた取り組みに注力し、ライセンス売上高は過去最高の729百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。また、グローバルERPパッケージ「A.S.I.A.」の販売体制の強化に取り組みました。当セグメントの当第2四半期連結累計期間の受注高は1,668百万円（前年同四半期比7.5%増）、売上高は1,725百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

③システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の受注高は143百万円（前年同四半期比57.8%増）、売上高は168百万円（前年同四半期比53.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

1) 資産の部

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少、仕掛品の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,039百万円減少し、3,487百万円となりました。なお、当第2四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は67.0%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却が無形固定資産の取得等を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して111百万円減少し、1,715百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して1,151百万円減少し、5,202百万円となりました。

2) 負債の部

負債の部の当第2四半期連結会計期間末残高は、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,165百万円減少し、2,417百万円となりました。

3) 純資産の部

純資産の部の当第2四半期連結会計期間末残高は、四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して14百万円増加し、2,785百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して9.9ポイント増加し53.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して109百万円増加し、824百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益150百万円を計上し、減価償却費353百万円、売上債権の減少1,293百万円等が、たな卸資産の増加155百万円、法人税等の支払額108百万円等を上回ったことにより、全体として1,425百万円の収入（前年同四半期 1,053百万円収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得（自社開発ERPパッケージ「MCFrame」の開発投資等）による支出等により、全体として246百万円の支出（前年同四半期 16百万円支出減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動によるキャッシュ・フローは、銀行からの短期借入金の純減額、配当金の支払による支出等により、全体として1,069百万円の支出（前年同四半期 899百万円支出増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社の主要顧客である製造業において、業況感の後退がみられ、情報化投資意欲の低下が懸念される状況のもと、受注環境は厳しさを増しております。このような状況におきまして、平成25年3月期の連結業績予想を修正し、売上高を13,000百万円から12,600百万円に変更しております。

【連結】	通 期	(前期比%)
売上高	12,600百万円	(0.5 %増)
営業利益	450百万円	(29.7 %増)
経常利益	420百万円	(30.5 %増)
当期純利益	220百万円	(61.9 %増)

なお、当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	715,332	824,631
受取手形及び売掛金	2,971,723	1,677,868
仕掛品	280,675	435,719
その他	559,658	549,240
流動資産合計	4,527,391	3,487,460
固定資産		
有形固定資産	131,676	127,398
無形固定資産		
ソフトウェア	1,259,402	1,165,064
その他	1,568	1,023
無形固定資産合計	1,260,971	1,166,088
投資その他の資産		
その他	439,976	427,446
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	434,476	421,946
固定資産合計	1,827,125	1,715,432
資産合計	6,354,516	5,202,893
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,147	380,574
短期借入金	1,500,000	500,000
未払法人税等	121,375	79,558
前受金	420,828	473,301
賞与引当金	480,311	485,573
品質保証引当金	46,628	35,164
受注損失引当金	13,179	—
その他	576,735	463,203
流動負債合計	3,583,205	2,417,375
固定負債	62	62
負債合計	3,583,268	2,417,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,652,394	1,665,995
自己株式	△168	△168
株主資本合計	2,776,025	2,789,627
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,777	△4,172
その他の包括利益累計額合計	△4,777	△4,172
純資産合計	2,771,248	2,785,455
負債純資産合計	6,354,516	5,202,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,812,540	5,733,142
売上原価	4,472,956	4,095,635
売上総利益	1,339,583	1,637,507
販売費及び一般管理費	1,300,472	1,474,807
営業利益	39,110	162,699
営業外収益		
法人税等還付加算金	994	—
持分法による投資利益	869	—
その他	182	167
営業外収益合計	2,047	167
営業外費用		
支払利息	15,030	3,465
持分法による投資損失	—	7,737
為替差損	1,057	429
その他	137	94
営業外費用合計	16,226	11,727
経常利益	24,931	151,139
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産売却損	—	152
固定資産除却損	1,478	75
投資有価証券評価損	5,009	—
特別損失合計	6,487	227
税金等調整前四半期純利益	18,443	150,918
法人税等	24,618	67,322
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,174	83,596
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,174	83,596

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,174	83,596
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	624	604
その他の包括利益合計	624	604
四半期包括利益	△5,550	84,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,550	84,200
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,443	150,918
減価償却費	387,169	353,697
賞与引当金の増減額(△は減少)	△117	5,261
品質保証引当金の増減額(△は減少)	1,549	△11,464
受注損失引当金の増減額(△は減少)	180,363	△13,179
受取利息及び受取配当金	△11	△17
支払利息	15,030	3,465
為替差損益(△は益)	1,057	429
持分法による投資損益(△は益)	△869	7,737
固定資産売却損益(△は益)	—	146
固定資産除却損	1,478	75
投資有価証券評価損益(△は益)	5,009	—
売上債権の増減額(△は増加)	351,214	1,293,752
たな卸資産の増減額(△は増加)	△570,642	△155,043
前渡金の増減額(△は増加)	43,584	△4,413
仕入債務の増減額(△は減少)	△98,465	△143,484
前受金の増減額(△は減少)	41,334	52,473
その他	△17,346	△4,110
小計	358,782	1,536,245
利息及び配当金の受取額	11	17
利息の支払額	△15,182	△2,224
法人税等の還付額	39,940	—
法人税等の支払額	△11,782	△108,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	371,770	1,425,179
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,213	△12,196
有形固定資産の売却による収入	—	28
無形固定資産の取得による支出	△253,636	△238,548
その他	620	4,562
投資活動によるキャッシュ・フロー	△262,229	△246,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△1,000,000
リース債務の返済による支出	△431	△104
配当金の支払額	△69,676	△69,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,108	△1,069,481
現金及び現金同等物に係る換算差額	△210	△244
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,777	109,298
現金及び現金同等物の期首残高	608,868	715,332
現金及び現金同等物の四半期末残高	548,090	824,631

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。